

すいただより



●今月の断酒表彰

K Y さん 南千里支部 断酒歴 5年
N K さん 吹田支部 断酒歴 3ヵ月

2023 (令和) 5年 12月 1日発行 No. 250

編集・発行 事務局・広報部

<https://kz925.sakura.ne.jp/dansyu/>

断酒表彰おめでとうございます。ますますのご活躍を期待いたします。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが今年5月から「5類感染症」となり、研修会や記念大会など断酒会の諸活動もほぼ回復した一年となりました。

来年2024(令和6)年10月には、全断連全国大会が大阪・堺市での開催が予定されています。また2025(令和7)年5月には、吹田市断酒会50周年記念大会も予定されています。

これからもみなさんと知恵と力を合わせて、断酒会を盛り立てていきましょう！

すいただより1月号にみなさんの「ひとこと」を掲載します。新年を迎えるにあたっての抱負や夢、希望、目標などをお書きください。

散文、俳句、短歌など形式は問いません。別途原稿用紙をお配りしますので、締切期日までに各支部長までご提出ください。

締切 吹田支部 12月23日(土)
南千里支部 12月28日(木)

吹田市断酒会のこの一年

月	日	主な行事名	断酒表彰氏名	月	日	主な行事名	断酒表彰氏名	
1	2	三社語り		7	2	第35回泉州断酒連合会一日研修会	A D 4年	
	23	OAC北ブロックミニフォーラム			17	枚方断酒会一日研修会		
2	5	大阪市断酒連合会すみれ会40周年記念例会	A T 38年		24	社会医療法人愛仁会出張体験談		
	12	会員家族の学習交流会	I S 11年		25	大和大学出張体験談		
	12	第35回大阪アメシストの集い		6	第50回近畿ブロック(奈良)大会			
	23	高槻市断酒会創立50周年記念大会		13	第30回北摂連合一日研修会			
3	5	北摂断酒連合会一日勉強会	O H 10年	20	会員家族の学習交流会			
	11	ハートふれあいまつり	Y H 8年	27	大阪狭山市断酒会一日研修会			
	19	みんなのSUITADAY		3	大阪府断酒会創立57周年記念大会			
	21	大阪府断酒会一日勉強会		18	寝屋川市断酒会一日研修会			
4	2	第10回尼崎市断酒会一日研修会	T H 19年	10	16	第59回全断連全国(東京)大会	O H 15年 Y S 6年	
	29	池田市断酒会一日研修会	T T 25年 D S 25年					
	5	3	大阪府断酒会親睦ソフトボール大会					N K 18年
7		京都府断酒平安会創立50周年記念大会	N T 14年	5	北摂断酒連合会断酒宣言の日宣伝行動			
25		第9回大阪府断定時社員総会	H M 1年	10	アルコール関連問題啓発週間パネル展(吹田市役所ロビー ~11/16)			
27		第37回吹田市断定時総会	M N 23年	12	大阪府断酒会断酒宣言の日宣伝行動			
28		東大阪市断酒会一日研修会		18	近畿ブロック断酒学校(~11/19)			
6	4	豊中市断酒会一日研修会	S K 18年	23	高槻市断酒会一日研修会	K Y 5年 N K 3ヵ月		
	11	茨木市断酒会一日研修会		26	近畿ブロックソフトボール大会大阪予選			
	19	第12回全断連定時社員総会		3	第9回断酒を考える会			
				12	15	OAC北ブロックミニフォーラム		

※赤字は吹田市断酒会が主催または運営に参画したものです。敬称略。

断酒新生指針 六

家族はもとより、迷惑をかけた人たちに償いをする

酒を飲まないのが最大の償いである、と考える人は多い。確かに、酒が直接原因で家族や周囲の人々が受けた苦痛は、われわれの想像をはるかに超える。従って、われわれが酒を断つことで家族の苦しみは半減し、幸せな生活を除々に取戻す。

なぜ苦しみが半分残り、幸せが徐々にしか取戻せないだろうか。それは、酒を飲まないことだけで償いが終わるものではないから、すべてが一挙に解決しないということである。

酒を断ってすぐに、迷惑をかけた人たちに何とか償いたいと考える人は少ない。酒を飲まないことだけに集中して、周囲の人たちに対する配慮に欠けるのは無理のないことである。しかし、断酒が継続される過程で、過去の自分の所業に罪の意識を持ち、何とか償わねばならないと考えることは、人間なら当然のことである。

しかし、アルコール依存症は病気であるので、病んだ心が原因で行った様々な行為に、罪の意識が強すぎることは危険である。そんな自分を許せないと考えて自分を責め続ける人は、決して家族の望む償いをする事ができない。自分本来の人間性を肯定し、病んだ自分の心を許すやさしさがなければ、人を幸せにすることなどできるはずがないのである。 〈中略〉

断酒会の創世期に、松村春繁(全断連初代会長)が病軀に鞭打って全国行脚したのも、第一世代の断酒会員たちが、断酒会結成のためすべてをなげうって各地を奔走したのも、償いの心を潜めていたと考えられる。

家族以外の人たちに対する償いも必要不可欠である。



る。詫びるだけでなく、経済的に迷惑をかけていたら具体的な形で償うべきである。借りた物や金は、早急に弁償することが大切である。現在

それが不可能なら、近い将来弁償すればよい。物事のけじめをつけられなかった飲酒時代を考えると、これは自分が回復するためには欠かせないことである。

もっと広い視野で考えると、社会に対してかけた迷惑の償いに、その社会に積極的に貢献することである。自ら治療を受けている人たちは勿論、地域で酒害に悩んでいる人たちを支援することである。もっともっと広く考えると、酒害者を新しくつくりたくないための、酒害啓発活動がある。

お知らせ

その1

「断酒継続者と会える

アルコール依存相談窓口」開設中！

吹田支部、南千里支部例会の開催前、昼例会の終了後時間を活用して、常設の「酒害相談」に取り組んでいます。吹田市内の薬局さんにはチラシが掲示されています。

その2

新しい仲間！

S・Kさん(吹田支部)です。

兵庫県西宮断酒友の会から、11月4日移籍されました。みなさん、よろしくお願いします。

●滋賀県断酒同友会あゆの会家族研修会

12月10日(日) 13:30~16:30

滋賀県立男女共同参画センター

参加費：無料 酒害者本人の参加も可

●神戸市断酒会シングルの集い一日研修会

12月23日(土祝) 10:00~16:00

アステップ KOBE

参加費：500円

●京都府断酒平安会家族会

「みやび」5周年記念大会

1月14日(日) 13:30~16:30

京都市ひとまち交流会館

参加費：無料 酒害者本人の参加も可

●北河内断酒連合会一日研修会

1月28日(日) 10:30~16:00

ラポール枚方

参加費：1,000円

●第36回大阪アメシストの集い

2月11日(日) 10:30~15:30

国際障害者交流センター(堺市)

参加費：1,500円